

東京学芸大学の科目ナンバリング

科目ナンバリングは、東京学芸大学で開講している教育学部、大学院教育学研究科（修士課程）、大学院教育学研究科（教職大学院の課程）、特別支援教育特別専攻科の科目に付けられたナンバーのことで、その科目のカリキュラム上の科目区分、水準・順次性、授業開設講座・教室等、授業形態を表しています。なお、ナンバリングは毎年付番するものではなく、授業科目に固定したのですが、変更が生じた際は再付番を行います。

1. 科目ナンバリングの形式

<u>1</u>	<u>2</u>	<u>3</u>	<u>0 4</u>	<u>5</u>
①	②	③	④	⑤

2. コードの意味

① 学位対象プログラム（1桁）

教育学部、大学院教育学研究科（修士課程）、大学院教育学研究科（教職大学院の課程）、特別支援教育特別専攻科の別を表しています。

② 科目区分（1桁）

教育学部のカリキュラムは「教養科目」「教育基礎科目」「専攻科目」「教育創成科目」の科目区分からなっています。

大学院教育学研究科（修士課程）の旧カリキュラム（～2018年度）は「教育実践開発科目群のうち共通選択必修科目」「教育実践研究法科目群」「教育内容基礎科目群」から、新カリキュラム（2019年度～）は「専攻基盤科目」「専攻基礎科目」「専攻展開科目」「専攻発展科目」「特別研究」の科目区分からなっています。

大学院教育学研究科（教職大学院の課程）の旧カリキュラム（～2018年度）は「共通科目」「高度選択科目」「教育実践創生演習・課題研究科目」「実習科目」から、新カリキュラム（2019年度～）は「高度選択科目」「課題研究科目」「実習科目」「専攻科目」「プログラム科目」の科目区分からなっています。

特別支援教育特別専攻科のカリキュラムは「一種免コース」「専修免コース」の科目区分からなっています。

③ 標準修学段階（1桁）

本学の学生が学習する内容において、当該科目を履修することが概ね相応しい学年（標準開設学期）やカリキュラムにおける履修の順次性を表しています。

④ 授業開設講座・教室・分野等（2桁）

授業科目を開講する講座・教室・分野等を英数字2文字で表しています。

⑤ 授業形態（1桁）

「講義」「演習」「実験」等の授業形態を表しています。

3. コード表

①学位対象プログラムコード

分類	コード
教育学部	1
大学院教育学研究科（修士課程）	2
大学院教育学研究科（教職大学院の課程）	3
特別支援教育特別専攻科	4

②科目区分等（性格）

課程科目区分	コード
教育学部 教養科目	1
教育学部 教育基礎科目	2
教育学部 専攻科目	3
教育学部 学校教育系は専攻科目，学校支援系は教育基礎科目，学校教育教員養成課程及び教育支援課程は教育創成科目	4
特別支援教育特別専攻科 一種免コース	5
特別支援教育特別専攻科 専修免コース	6
修士課程 教育実践開発科目群のうち共通選択必修科目	M
修士課程 教育実践開発科目群	N
修士課程 教育実践研究法科目群	O
修士課程 教育内容基礎研究科目群	P
修士課程 専攻基盤科目	Q
修士課程 専攻基礎科目	R
修士課程 専攻展開科目	S
修士課程 専攻発展科目	T
修士課程 特別研究	U
教職大学院の課程 共通科目	A
教職大学院の課程 高度選択科目	B
教職大学院の課程 教育実践創生演習・課題研究科目	C
教職大学院の課程 実習科目	D

課程科目区分	コード
教職大学院の課程 専攻科目	E
教職大学院の課程 プログラム科目	F
教職大学院の課程 高度選択科目	G
教職大学院の課程 教職専門実習	H
教職大学院の科目 課題研究	I

③標準修学段階（レベル・順次性）

配当年次	コード
1 年生	1
2 年生	2
3 年生	3
4 年生	4
1 年生又は 2 年生	5
2 年生又は 3 年生	6
3 年生又は 4 年生	7

④の 1 授業開設教室・分野等

講座・教室等名	コード
学校教育	03
学校心理	05
幼児教育	07
特別支援教育	09
家庭科	10
国語科	12
英語科	13
社会科	14
社会科教育学	15
地理学	16
歴史学	17
哲学	18
法学・政治学	19
経済学	20
社会学	21
数学科	24

講座・教室等名	コード
理科	25
理科教育学	26
物理学	27
化学	28
生物学	29
地学	30
技術科	31
情報教育（学校教育教員養成課程）	32
音楽科	34
美術科	35
書道科	36
保健体育科	37
養護教育	38
国際教育（A類）	39
環境教育（A類）	47
特別支援教育特別専攻科（一種免コース）	88
特別支援教育特別専攻科（専修免コース）	89
情報教育授業運営部会	90
先端教育人材育成推進機構	92
留学生センター	94
複数教室／複数分野	97
カリキュラム改革推進本部	98
その他	99
生涯学習・文化遺産教育	E1
カウンセリング（E類）	E2
ソーシャルワーク	E3
多文化共生教育	E4
情報教育（E類）	E5
表現教育	E6
生涯スポーツ（E類）	E7

プログラム	→	P
サブプログラム	→	S～T
その他（other）	→	O

④の2 授業開設講座等

講座・教室等名	コード
学校教育専攻	70
学校心理専攻	71
特別支援教育専攻	72
家政教育専攻	73
国語教育専攻	74
英語教育専攻	75
社会科教育専攻	76
数学教育専攻	77
理科教育専攻	78
技術教育専攻	79
音楽教育専攻	80
美術教育専攻	81
保健体育専攻	82
養護教育専攻	83
総合教育開発専攻	84
その他	99
次世代日本型教育システム研究開発専攻	M0
教育A I 研究プログラム	M1
臨床心理学プログラム	M2
教育協働研究プログラム	M3
学校組織マネジメントプログラム	P0
総合教育実践プログラム	P1
特別支援教育高度化プログラム	P2
国語教育サブプログラム	S0
社会科教育サブプログラム	S1
数学教育サブプログラム	S2
理科教育サブプログラム	S3
音楽教育サブプログラム	S4
美術・工芸教育サブプログラム	S5
書道教育サブプログラム	S6

講座・教室等名	コード
保健体育教育サブプログラム	S7
技術教育サブプログラム	S8
家庭科教育サブプログラム	S9
英語教育サブプログラム	T0
情報教育サブプログラム	T1
幼児教育サブプログラム	T2
養護教育サブプログラム	T3
学校教育課題サブプログラム	T4
国際理解・多文化共生サブプログラム	T5
環境教育サブプログラム	T6
国際理解・外国人児童生徒教育サブプログラム	T7
その他（other）	O0
教育実践創生専攻	O1

⑤授業形態

授業形態	コード
講義	1
演習	2
実技，実験又は実習	3
講義と演習	4
講義と実習	5
演習及び実技，実験又は実習	6
講義及び実技，実験又は実習	7
卒業研究等	8

◆ナンバリングの例

科目名称 音楽と文化

- ① 学位対象プログラム： 教育学部
- ② 科目区分： 教養科目
- ③ 標準修学段階： 2年生
- ④ 授業開設講座・教室・分野等： 音楽科
- ⑤ 授業形態： 講義

1 1 2 3 4 1

① ② ③ ④ ⑤